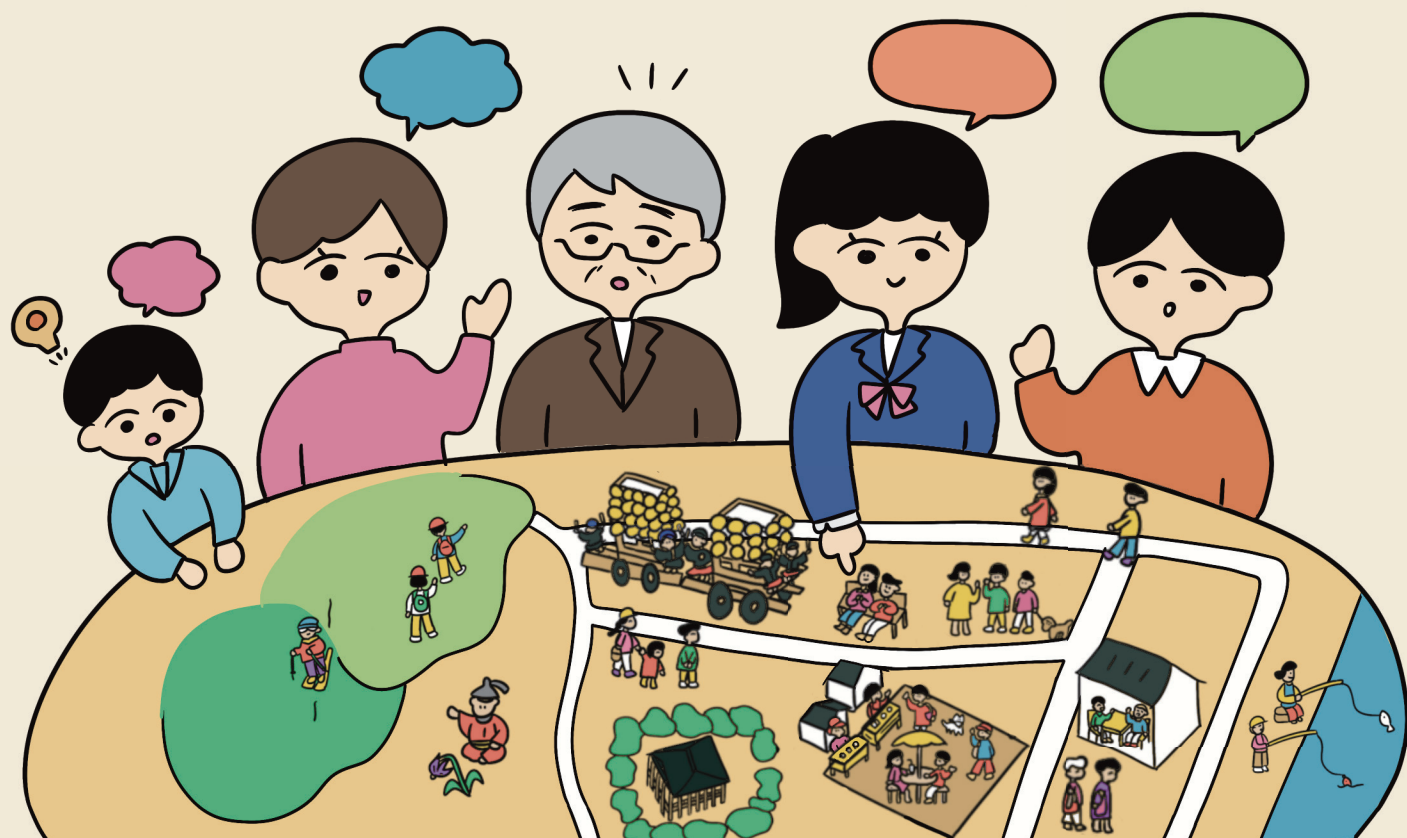


伏木のまちの未来の姿、 考えんまいけ



2026 2.7 (土) 18:00～20:00

会場 伏木コミュニティセンター（高岡市伏木湊町 13-1）

申込
不要

参加
無料

懇談会の内容

まちづくり構想案
の共有・意見交換



伏木の目指す未来や
取り組む活動について、
意見交換



まちづくり構想案とは

伏木のより良い未来の実現に向けて、今後このまちで住民が主体となって取り組んでいくことや、未来の目指す姿をまとめたものです。第4回懇談会を踏まえ、2026年3月に完成予定です。



伏木まちづくり懇談会ニュース

第3回まちづくり懇談会

「伏木の復興に向けてしたいこと、考えんまいけ」を実施しました！



日時：2025年12月13日(土)19:00～21:00

場所：伏木コミュニティセンター

参加者：43名

当日は、一度に集まった人数としては過去最多となる43名の方にご参加いただきました。第2回懇談会で話し合った内容をもとに設定した6つのテーマごとにグループに分かれ、実現できそうな取り組みを話し合いました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

各テーマで挙げられた意見(一部抜粋)

テーマ① 交流の場



- ・地域の特性を活かした体験の場づくり
(ところてんの製作、地引網漁での魚パーティー)
- ・お散歩コースの設定と沿道へのベンチの設置

テーマ② 歴史・祭り



- ・時代にに合わせて形を変えてきた祭りや、なくなりゆく産業・伝統を何かしらの形で残す
→写真などの資料を回収するボックスの設置

テーマ③ 観光とまち



- ・クルーズ船観光客に向けて、伏木の住民がまちを案内するまち歩きの企画
→まずは何を載せるかの勉強会から始める

テーマ④ お店と暮らし



- ・お店やおすすめスポットを伝えるInstagramの開設
- ・若者が楽しめる場づくり
- ・被災した店舗や新しくお店を始めた人がお店をできる場

テーマ⑤ 情報発信・共有



- ・復興に向け頑張っている様子の発信
(手段：QRコード、ミニコミ誌、壁新聞、YouTube、InstagramなどSNS)
→情報を集める拠点が必要

テーマ⑥ 空き地の活用



- ・立山を望めるような空き地に植物を植え、杜の都をつくる
- ・能登半島地震の記憶を風化させない資料館をつくる
- ・マルシェの開催

これからの活動

懇談会をもとに、まちづくり構想案を作成し、復興に向けた取り組みに繋がっていきます。

今ここ！

懇談会
全4回実施

2026年3月

まちづくり
構想案

2026年4月以降

実行

LINEでも大学の活動を
発信しています

私たち大学の活動や伏木でのニュースの発信のほか、学生がチャットにてご意見・ご質問にお答えしています。

